

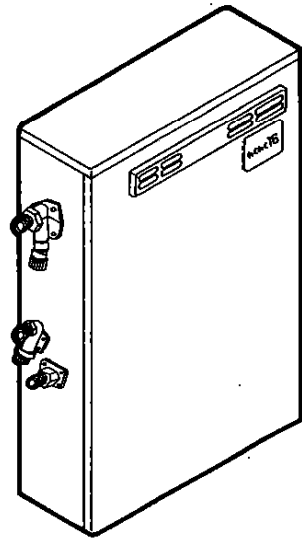
〈セントラル給湯機能付き〉

ガス風呂釜

〈連絡水管タイプ〉

わくわく16 31-087型

型式名 YM2113R



取扱説明書

ご使用前に必ずこの説明書をよくお読み
のうえ、正しくお使いください。なお、
ご不明な点があればお買い求めの販売店
にお問い合わせください。

 大阪ガス

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガスセントラル給湯機能付風呂釜をお求めいただき、ありがとうございました。

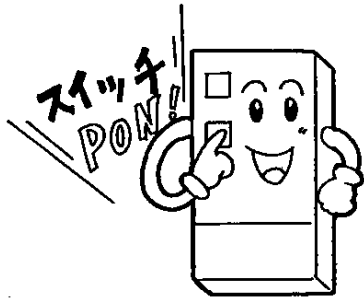
別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。

もくじ

●ごあいさつ・もくじ	1
●特長・機能の紹介	2
●必ずお守りください	4
●各部のなまえと扱いかた	8
●使用方法	11
●凍結予防のしかた	19
●点検・お手入れ	21
●故障かな?と思ったら	23
●仕様	27
●寸法図	28
●アフターサービス	29

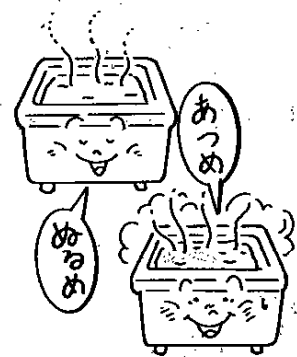
特長・機能の紹介

- 1** スイッチポンで風呂が沸かせます
.....14ページをごらんください

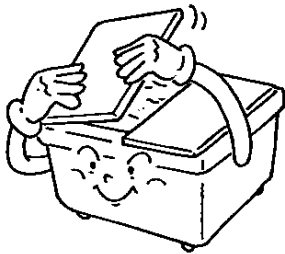


- 3** お好みにあわせて「あつめ」「ぬるめ」のお風呂が楽しめます

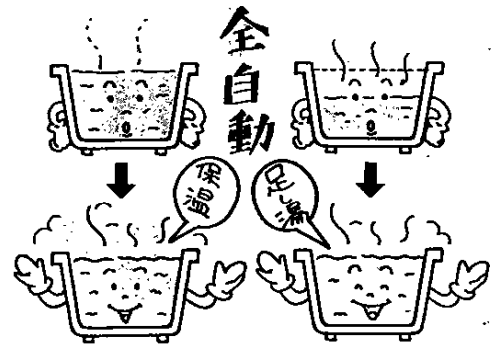
「あつめ」...17ページ
「ぬるめ」...18ページを
ごらんください。



- 2** ふたをしたまま自動お湯はりができます



- 4** 全自動運転後、(メロディー報知後4時間以内なら) お湯が冷めれば自動で保温、お湯が減れば自動で足し湯。いつも快適なお風呂に入れます。



特長・機能の紹介

全自動風呂釜

スイッチポン!で、
ゆとりが生まれます。

いつでも沸きたてのお風呂。
お好みの温度での給湯。

台所



浴室



洗面



必ずお守りください

安全に正しくお使いいただくために、この項は必ずお読みください。

●使用ガスについてのご注意

- ガスの種類を確かめてください。

器具本体の前面下部にはってある銘板（ラベル）に表示してあるガスの種類およびガスグループ以外では使用しないでください。

（銘 板）

型式名
ガスの種類およびグループ
ガス消費量
製造年月日および製造番号
製造業者名

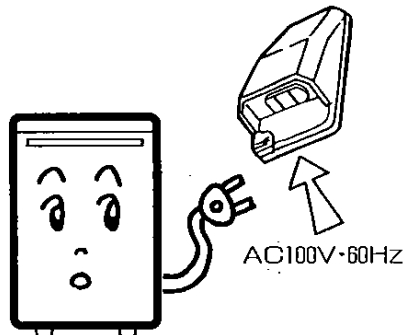
- 都市ガス用13A
- LPガス用

- ガスの種類には都市ガス13AとLPガスとがあります。
- 転宅されたときにも、供給ガスの種類と器具銘板のガスの種類の一致を必ず確かめてください。

●使用電源についてのご注意

- 電源の電圧と周波数を確かめてください。

この器具はAC100V、60Hz用です。お宅の電源の電圧と周波数が一致しているかお確かめください。



●用途についてのご注意

- 給湯・シャワー及び風呂のお湯はり・追いだき以外の用途には使用しないでください。

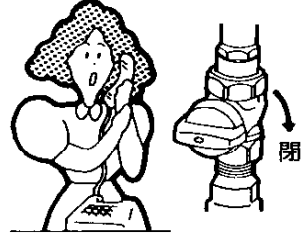
●器具設置についてのご注意

- 器具の設置・工事はお買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社に依頼し、安全な位置に正しく設置してご使用ください。

必ずお守りください

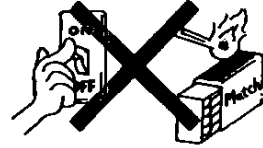
●ガス漏れ予防

- 使用後は運転スイッチを「切」にしてください。
- 使用中にガスのおいや、不快なおいがしないかときどき確かめてください。



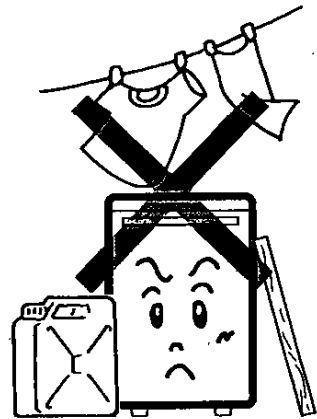
●ガス事故防止

- ガス漏れに気づいた時は、すぐ使用をやめてガス元栓を閉め、お買求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。
- 万一ガスが漏れたときは、絶対に火をつけたり、換気扇その他電気器具に触れたり（スイッチの入切や電源プラグの抜き差しなど）しないでください。火や火花で引火し爆発事故をおこすことがあります。



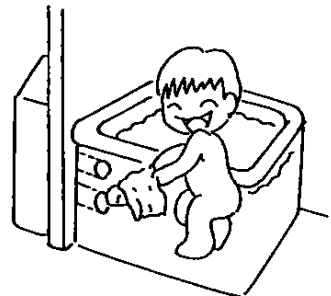
●火災予防

- 器具の上やそばに燃えやすいもの（紙、洗たく物、揮発油など）を絶対においたり近づけたりしないでください。
- 排気口の上にタオル、ふきんなどをのせないでください。
不完全燃焼や異常過熱の原因になります。



●過熱防止

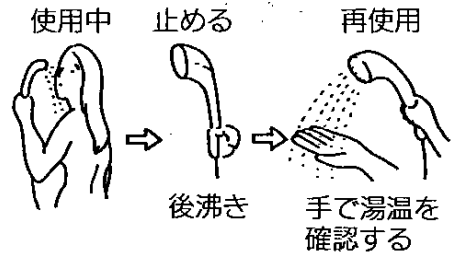
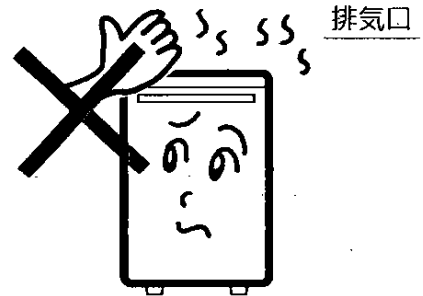
- ふろがまと浴そうを接続している上下連絡水管をタオルなどでふさがないでください。



必ずお守りください

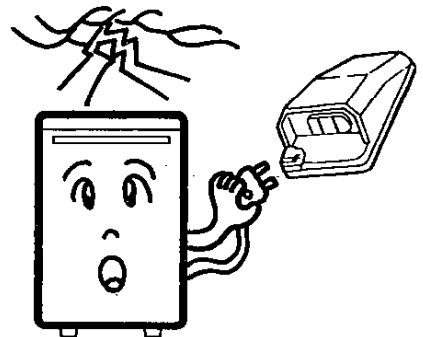
●やけどにご注意

- ご使用中および使用後しばらくは、器具本体の排気口とその周辺は熱くなりますので、手をふれたりしないでください。特に、小さなお子様がいる家庭はご注意ください。
- シャワーなど使用後すぐに再度お使いになるときは器具の後沸きによって一瞬熱い湯がでることがありますので、ご注意ください。



●落雷のおそれがある時

- 近くで雷の音が聞えてきたときは、落雷時の電子部品の破損を防止するため、すみやかに電源プラグをコンセントから抜いてください。（電源コードが埋込まれている場合は、元のブレーカで切ってください。）
- 雷が遠ざかったことを確認してから、電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。



●凍結について

- 冬期は、寒冷地だけでなく、暖かい地方でも急な寒波のため器具および配管内の水が凍って、器具や配管を破損することがあります。
- 詳しくは19～20ページをお読みください。

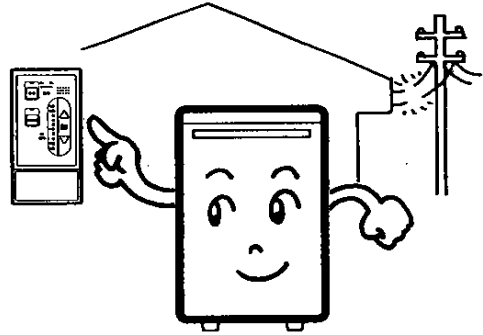
●凍結したとき

- ①器具や配管が破損しますと高額な修理費がかかります。（有料）
- ②凍結したままでは絶対に使用しないでください。
- ③再使用の場合は、凍結がとけた後全ての給湯せんから水が出ることを確認し、器具及び配管から水漏れがないことを確認後、11～18ページの「使用方法」にしたがって操作を行なってください。

必ずお守りください

●停電時の処置

- 停電すると自動的にガスが止まり、燃焼が停止しますので、給湯栓を閉じてください。
 - 11～18ページの「使用方法」にしたがって操作してください。
- また、設定温度は約42℃になりますので、再度好みの温度に調節しなおしてください。



●異常時の処置について

- ご使用中にふだんと違った状態になったときや、地震・火災の場合、すぐ使用をやめて電源プラグを抜くかまたは電源ブレーカを切り、ガス元せん・給水元せんを閉め十分な点検をしてください。
- 詳しくは23～26ページ「故障かな?と思ったら」の項をごらんください。

●断水時の処理

- 断水時は給湯栓を閉め、電源プラグを抜くか、または、電源ブレーカのスイッチを切っておいてください。
- 再通水したときは、11～18ページの「使用方法」にしたがって操作してください。

●日常の点検・手入れ

- 日常の点検、手入れをしてください。(詳しくは21～22ページをごらんください)
 - 故障又は破損したと思われるときは使用しないでください。
- このときはご自分で修理なさらずお買い求めの販売店または大阪ガス支社にご連絡ください。

●健浴剤や洗剤についてのご注意

- 硫黄、酸、アルカリを含んだ健浴剤や洗剤は熱交換器が腐食する原因となるものがありますので、健浴剤等のご注意文を十分ご参照ください。

●長時間使用しない場合

- 必ずガス元栓を閉め、コンセントから電源プラグを抜くか、または電源ブレーカを切って、20ページの「器具の水を抜く方法」を参照のうえ、水抜きを行ってください。

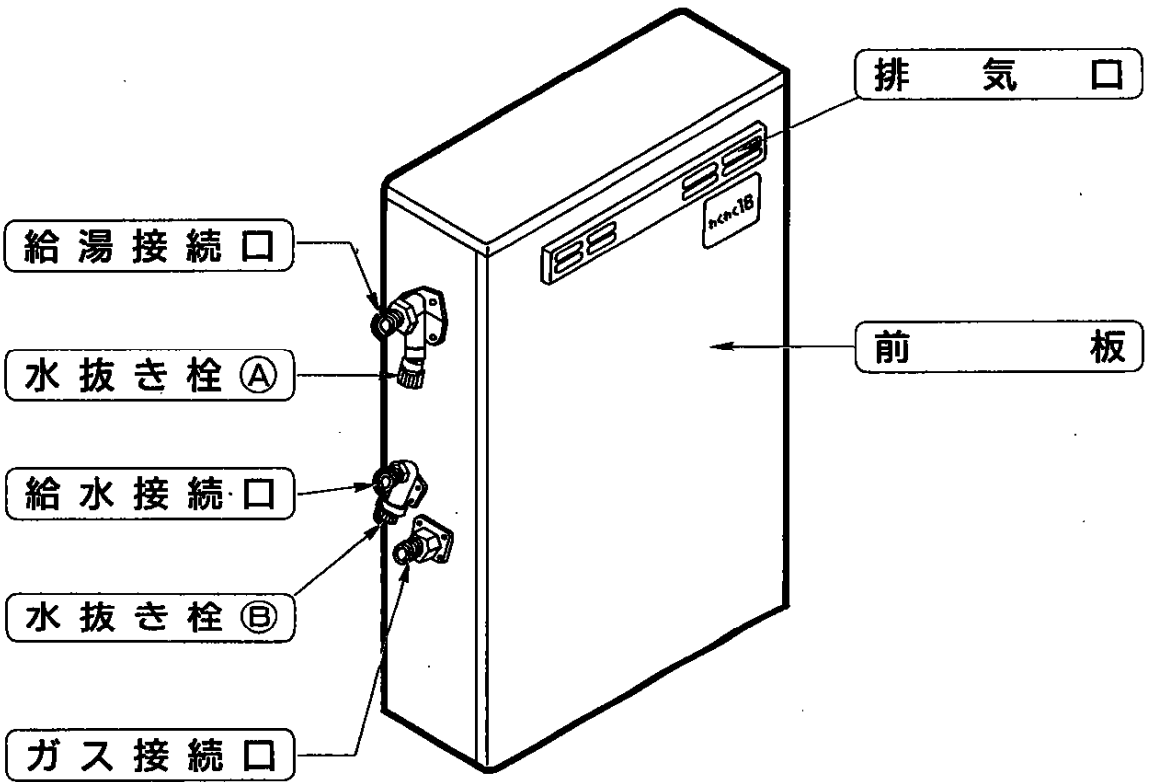
●たまった水は飲まないで

- 器具内に長時間たまった水は、飲用または調理に用いないでください。

各部のなまえと扱い方

器具本体

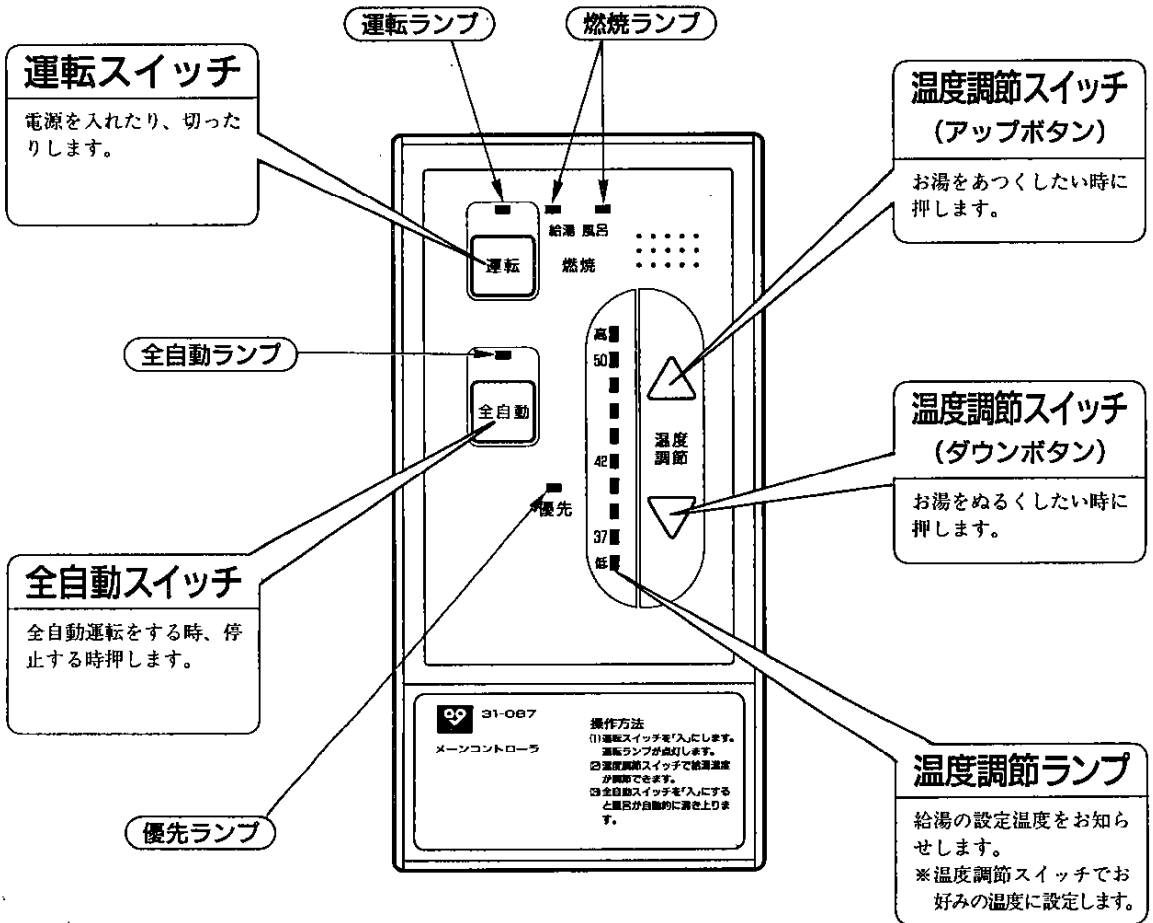
▼各部のなまえと扱い方



各部のなまえと扱いかた

メインコントローラ

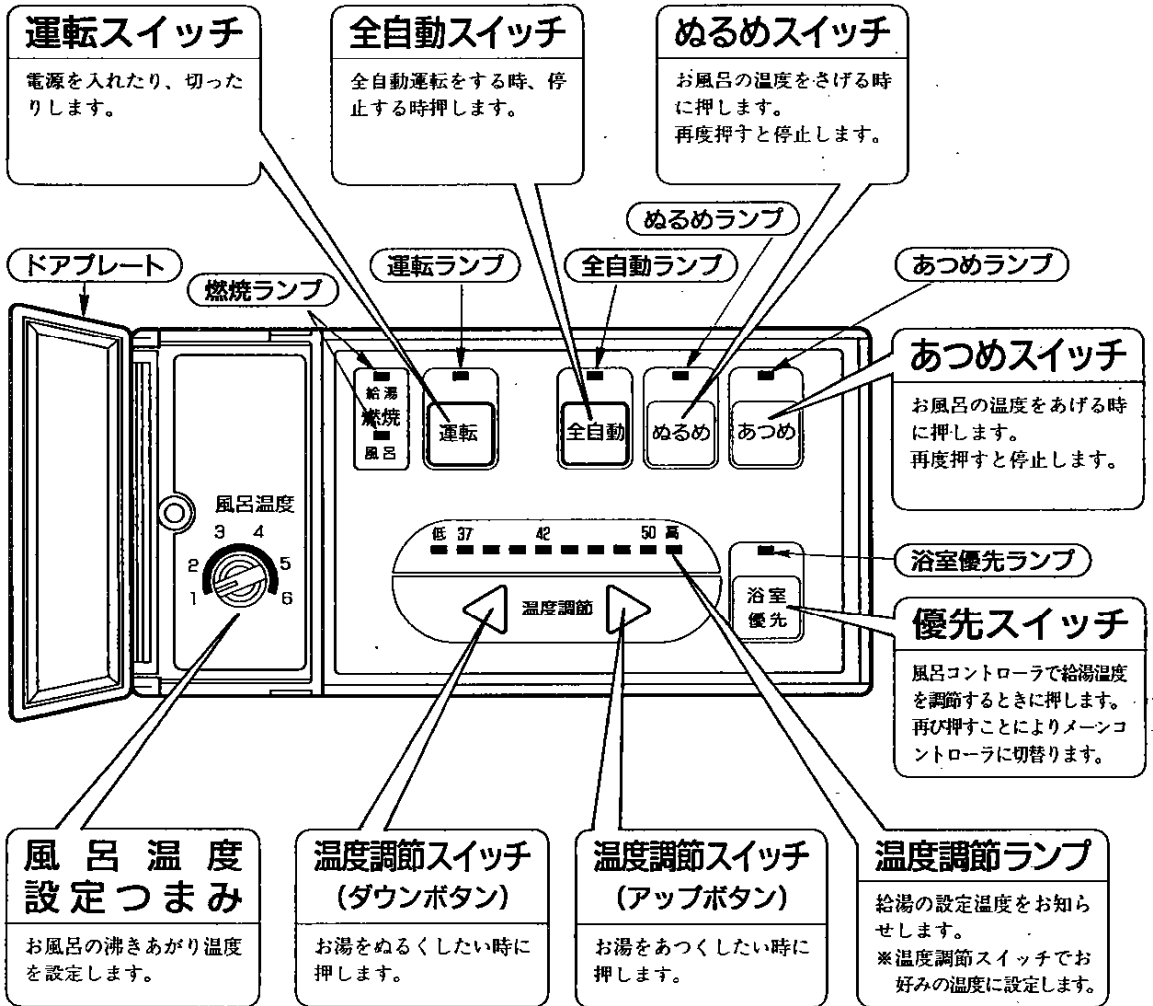
(台所などに取り付けるメインコントローラ)



各部のなまえと扱いかた

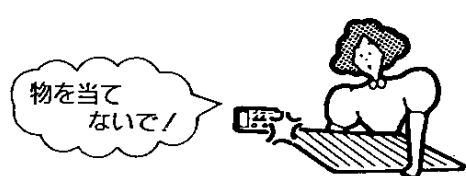
風呂コントローラ

(お風呂に取り付ける風呂コントローラ)



ご注意

1. 「給湯」「自動沸き上げ」の同時使用はできません。
2. 「自動お湯はり」と「給湯」の同時使用はほとんどできません。
ただし、お湯が出る場合、湯温は自動お湯はり温度になります。
また同時使用のためお湯はり時間は長くなります。

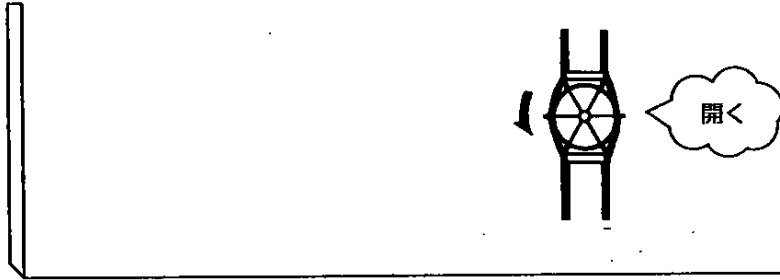


使用方法

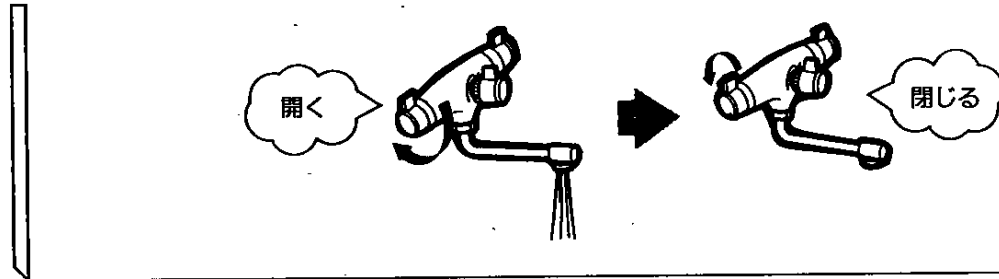
操作前の準備と確認

●操作前の準備と確認

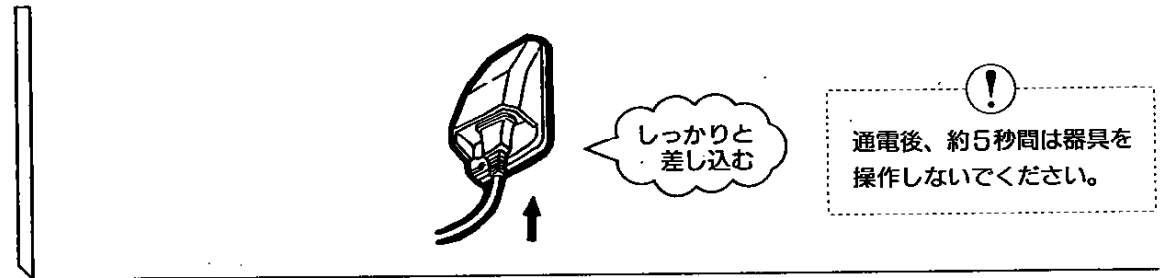
① 給水元栓を全開にする



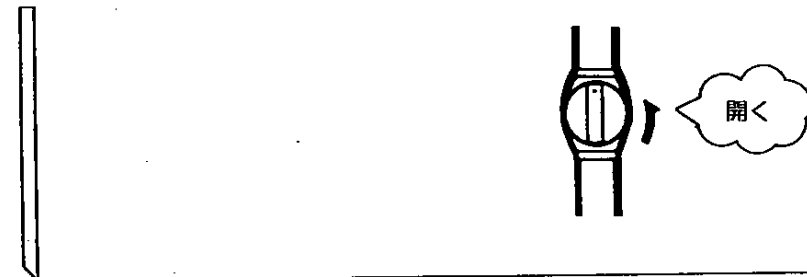
② 給湯栓から水の出ることを確認



③ 電源プラグをコンセントに差し込む



④ ガス元栓を全開にする



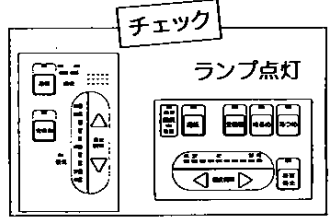
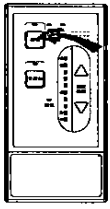
使用方法 給湯・シャワー

▼使用方法

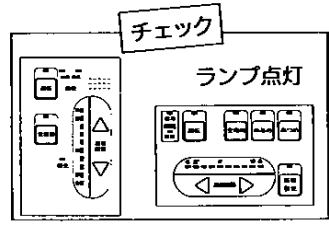
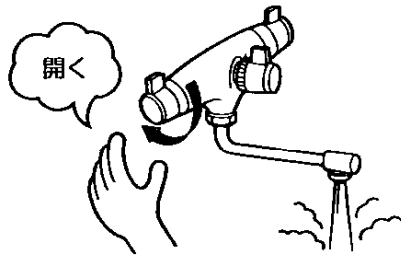
キッチン  洗面所  の場合

●お湯の出しかた

1 メーンコントローラの
運転スイッチを
入れる

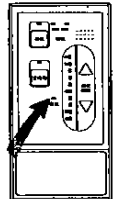


2 キッチン又は洗面所の
給湯栓を開く



3 湯温調節のしかた

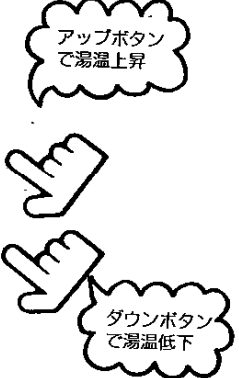
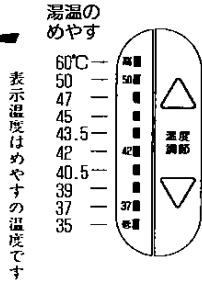
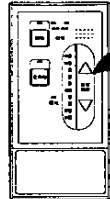
メーンコントローラの
優先ランプ点灯
の確認



メーンコントローラの優先ランプが消灯しているときは、風呂コントローラ側が優先になっています。このようなときは、運転スイッチを一度切り、再び運転スイッチを押してから、湯温を設定してください。

(注)
風呂使用中は変更しないでください。

メーンコントローラの
温度調節スイッチ
で調節

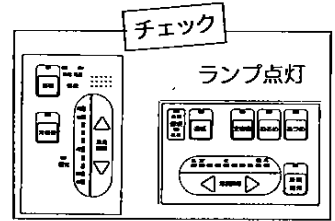
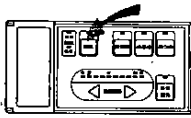


使用方法・給湯・シャワー

シャワーの場合

●お湯の出しかた

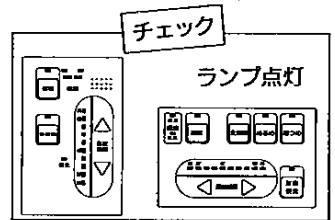
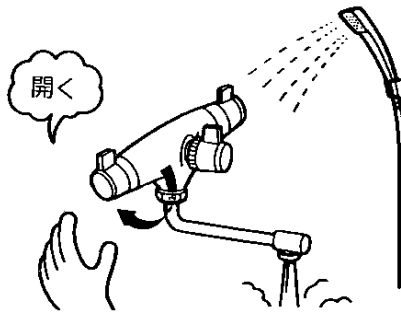
1 風呂コントロールの
運転スイッチを
入れる



2 シャワー用の
給湯栓を開く

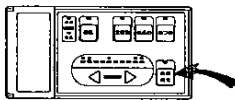
ご注意

シャワーをご使用のときは、いきなり体や頭にはかけずに、手で湯温を確認してからお使いください。

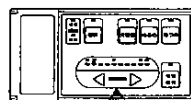


3 温度調節のしかた

風呂コントロールの
優先スイッチを
入れる



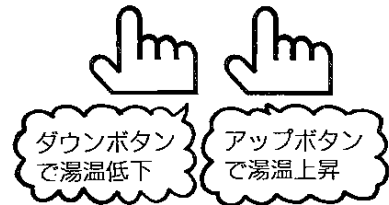
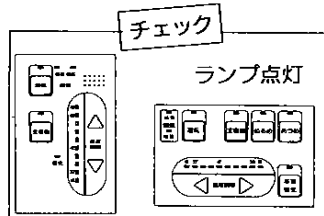
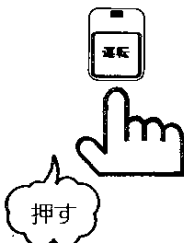
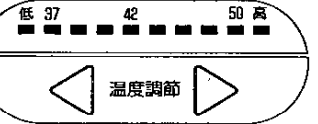
風呂コントロールの
温度調節スイ
ッチで調節



温温のめやす温度

40.5 43.5


35 37 39 | 42 | 45 47 50 60°C



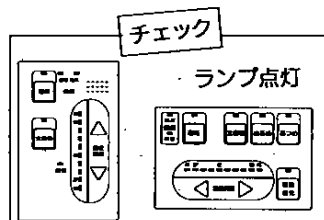
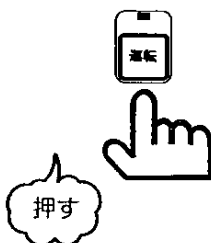
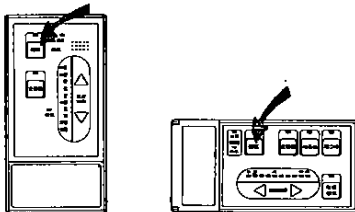
使用方法・風呂「全自動」機能

全自動 の場合

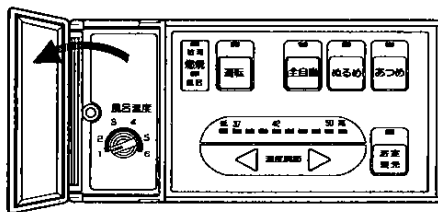
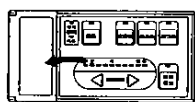
●全自動運転のしかた

 浴そうの排水せんを閉じてください。
浴そうにフタをしてください。

1 メーンコントローラ又は
風呂コントローラの
運転スイッチを
入れる

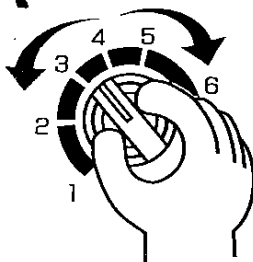


2 風呂コントローラの
ドアプレートを開く




一度、お好みの条件（風呂温度）を設定されますと、特に設定条件を変更される時以外は②、③の操作をする必要はありません。

3 風呂コントローラの
風呂温度調節



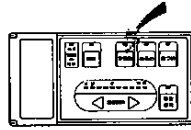
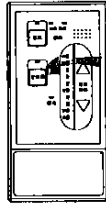
目盛	温度(めやす)
1	約38℃
2	約40℃
3	約42℃
4	約44℃
5	約46℃
6	約48℃

 風呂の調節は一旦、つまみを右へいっぱい回してから表をめやすにしてお好みの位置に合わせてください。

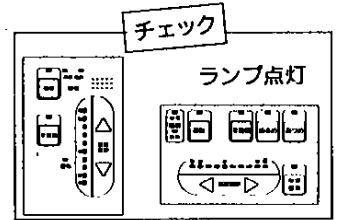
使用方法・風呂「全自動」機能

4

メインコントローラ又は
風呂コントローラの
全自動スイッチを
入れる

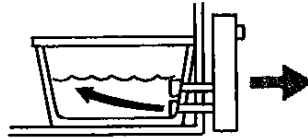
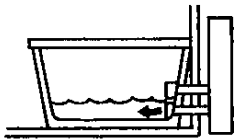


押す



5

お湯はり開始



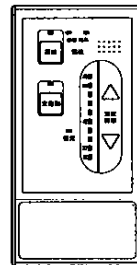
●自動的にお湯はり停止



6

お風呂が沸くと自動で
ストップします

- お風呂の沸きあがりをメインコントローラがメロディーでお知らせします。その後自動的に保温足し湯の準備になります。
- 沸きあがったら全自動ランプは保温中（メロディ一報知から4時間）は消えません。



使用方法・風呂「全自動」機能

7 お湯の温度が下がったら、 自動であたためます

- お湯の温度が下がったら、20分毎に自動的に暖める、保温機能がついています。メロディー報知から4時間はたります。

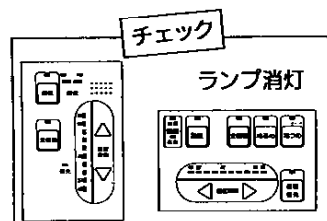
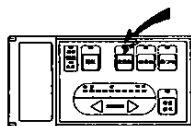
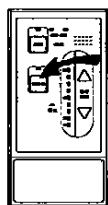
8 お湯が減れば自動で足し湯 します

- お湯が減ると自動的に元の量（水位）まで足し湯します。自動足し湯も4時間有効です。

途中で止めたいとき

メインコントローラ又は
風呂コントローラの

全自動スイッチを切る

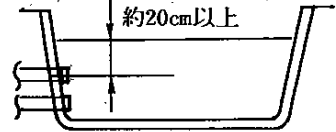


使用方法・「あつめ」機能

スイッチひとつで「ちょっとあつめ」のお風呂が楽しめます。

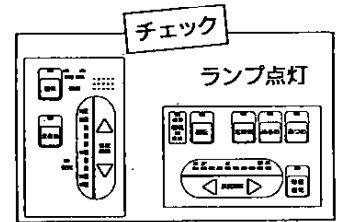
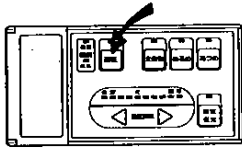
(風呂コントローラのドアプレートを開いて温度設定のやり直し不要)

●「あつめ」は、浴そうの水が少ない時には使用できません。

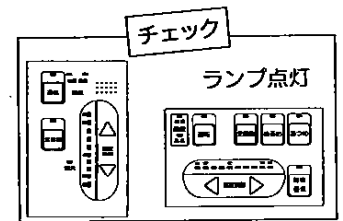
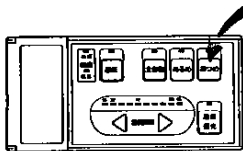


- 浴そうの湯(水)が上部循環口より約20cm以上、上にあるようにしてください。
- 「ぬるめ」「あつめ」の併用はできません。
- 全自動運転中に「あつめ」スイッチを押すと設定温度より約2℃湯温があがります。

1 風呂コントローラの 運転スイッチを 入れる



2 風呂コントローラの あつめスイッチ を入れる



3 「あつめ」のお風呂になったら ランプは消えます

- 設定温度より約2℃お湯の温度が上がると自動的にとまります。
- 途中で消したい場合はもう一度あつめスイッチを押してください。ランプが消えます。
- もう少し「あつめ」がほしい時は、もう一度「あつめ」スイッチを押します。

ご注意

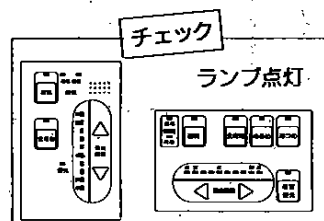
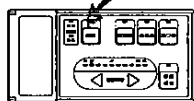
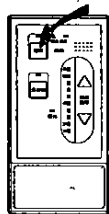
前日の残り湯を沸きあげる時は、全自動スイッチを押してください。
浴そうの水が少ない時は足し湯をして設定温度に沸きあげます。

使用方法・「ぬるめ」機能

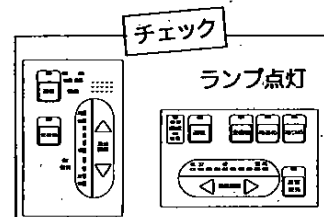
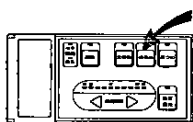
スイッチひとつで、簡単にちょっと「ぬるめのお風呂」が楽しめます。

- ※全自動運転中は「ぬるめ」は使用できません。
- 器具が燃焼運転中以外であれば使用できます。
- ※「ぬるめ」は給湯(シャワー)使用中は使用できません。
- ※「ぬるめ」使用中 給湯(シャワー)を使用すると水が出ます。

1 メーンコントローラ 風呂コントローラの 運転スイッチを 入れる



2 風呂コントローラの 「ぬるめ」スイッチを 入れる



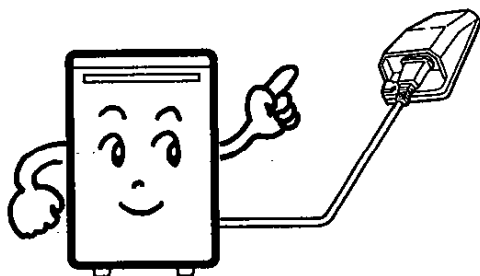
3 ややぬるめのお風呂にな ったらランプは消えます

- 「ぬるめ」運転は約60秒間行います。
(水が約5ℓ注水されます)
- もう少し「ぬるめ」がほしい時はもう一度「ぬるめ」スイッチを押します。

凍結予防のしかた

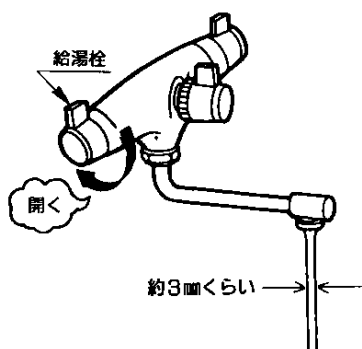
- 凍結したまま使用されますと器具に異常が生じる場合があります。凍結がとけた後、各部分の作動を確認の上、ご使用ください。

Ⓐ 凍結予防装置(ヒータ)による方法



- この器具には、外気温が下がってくると自動的に器具内を保温する凍結予防装置(ヒータ)を組み込んでいます。
- 凍結予防装置(ヒータ)は電源プラグを抜くと作動しません。緊急の時以外は、電源プラグを抜かないでください。
- 凍結予防装置(ヒータ)は、メインコントローラ又は風呂コントローラの運転スイッチ「入・切」に関係なく作動します。

Ⓑ 水を流す方法(一般的な方法)



- ガス元栓を閉め、メインコントローラ又は、風呂コントローラの運転スイッチを「切」にして、お風呂場の給湯栓を開け、1分間に約200cc(牛乳びん1本分ぐらい)の水を浴そうに流し込んで下さい。
- 流量が不安定なことがありますので、念のため約30分後にもう一度流量をお確かめください。



外気温が極端に低く(庭のたまり水など凍るおそれのある日) なりますと、Ⓐの凍結予防装置(ヒータ)だけでは効果ありません。このような場合は、ⒷまたはⒸの方法を行なってください。又外気温が低くなるおそれのあるときは、浴そうのお湯を最後の人が入浴した後必ず排水してください。

ご注意

- 凍結予防装置(ヒータ)は電源プラグを抜くと作動しません。器具の水を抜いて凍結予防処置を行うとき、または緊急の時以外は電源プラグを抜かないでください。

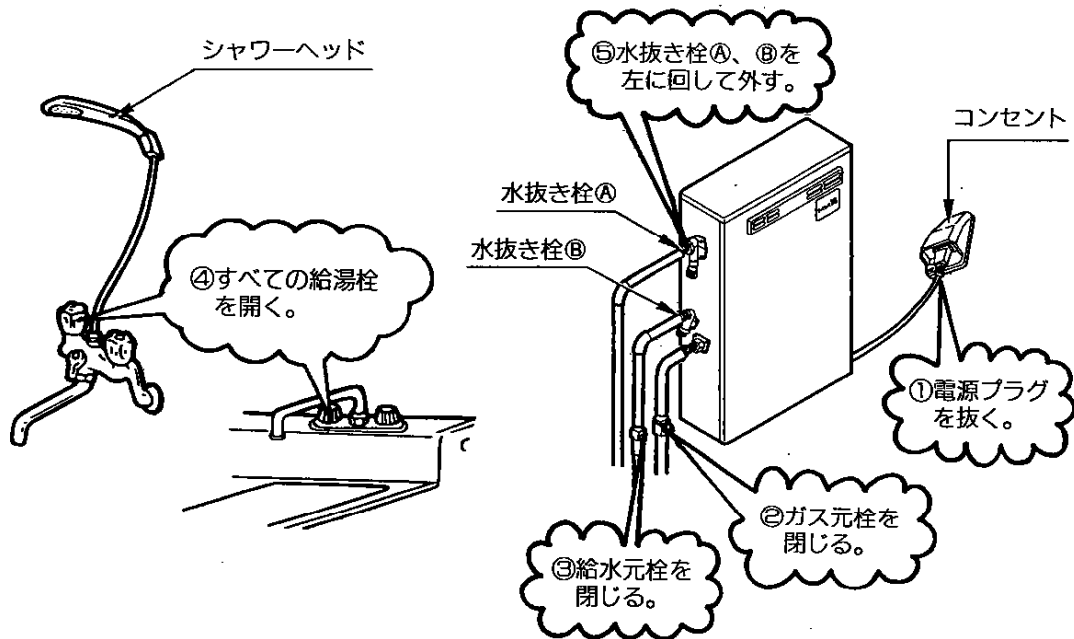
凍結予防のしかた

凍結予防のしかた

□ 器具の水を抜く方法(入居前や長期不在の場合)

(給湯側)

- この方法は、給水配管の凍結予防は出来ませんが、器具の破損を予防するには最もよい方法です。次の①～⑤の手順により器具内の水を抜いてください。
以上、次にお使いになるまで、そのままにしておいてください。



- 再度、ご使用のときの手順

 - ①水抜き栓A、Bをしっかりと取り付けてください。
 - ②すべての給湯栓を閉じてください。
 - ③11ページの「操作前の準備と確認」に従ってください。

(風呂側)

①浴そうの水を排水する

※風呂側の水抜きを行なった後は浴そうに水を落とし込まないでください。

※現場施工の状況により、「凍結予防ヒータによる方法」や「器具内の水を抜く方法」では、配管部分の凍結まで予防できない場合がありますので、必ず保温材を巻くなどの処置をしてください。

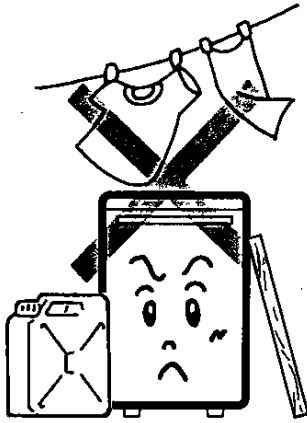
点検・お手入れ

●点検・お手入れの際のご注意

- 点検・お手入れの前には必ずガス元栓を閉じ、電源を切って器具が冷えてから行ってください。
- 器具の前板などははずさないでください。
(器具やコントローラは絶対に分解しないでください)。

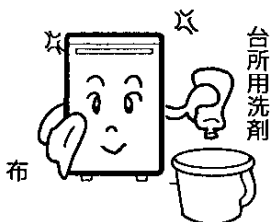
●点検

- 器具の上や周囲に燃えやすいものを置いていませんか？
- 排気口や給気口をふさいでいませんか？

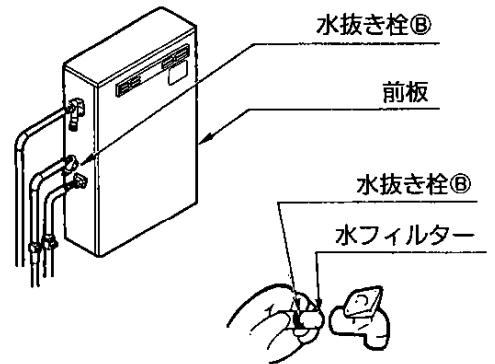


●お手入れ

- 器具本体・コントローラの表面が汚れたときは、やわらかい布に台所用洗剤(中性洗剤)をつけてふき取って下さい。シンナー・ベンジンなどではふかないでください。



- 水フィルターのそうじ
- 水フィルターに配管内のゴミ、砂がたまりますとお湯が出にくくなります。その場合は給水元栓を閉め、水抜き栓⑥を左に回して水フィルターを引き出してそうじしてください。

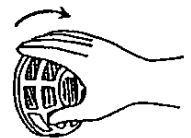
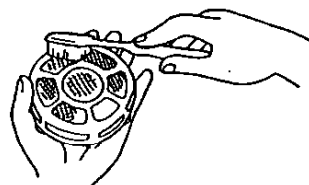
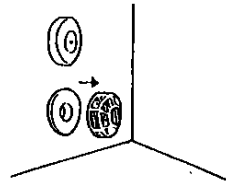


●循環口のお手入れ

- (1)フィルターは定期的(月2～4回)に掃除してください。めづまりするとお湯の出が悪くなります。
- (2)掃除したあとは元通りに取り付けます。
- (3)フィルターは必ず下部循環口に付けてください。



循環キャップを浴そうから取り外します。



元通りにはめる

点検・お手入れ

●点検・お手入れ後の確認

- 点検・お手入れの後は、11ページの「操作前の準備と確認」に従ってください。出湯操作をされて、万一異常な燃焼、異常な音、異臭を感じられたときは、あわてず給湯栓、ガス元栓を閉じ、お買求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。

●定期点検のおすすめ

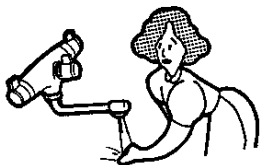
- ご使用上支障がない場合でも、安全により長くご使用いただくために、2～3年に1回程度の定期点検をおすすめします。
- 本製品は一般家庭用の製品です。業務用にご使用の場合は器具を正常にお使いいただくために、定期点検(年2回程度)をお受けください。(有償)
詳しくは、お買求めの販売店または大阪ガス支社へご相談ください。

故障かな?と思ったら

●こんな場合は異常ではありません

●お湯が出ない

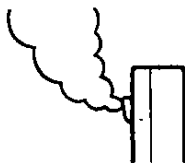
- 使いはじめは給湯配管の冷水を追い出すまで、しばらく設定温度のお湯が出ません。



- 初回点火時や長時間使用しなかった後はガス配管中に空気が入っていることがあり、バーナに着火しないことがあります。このときには燃焼ランプが点滅してお知らせしますので、一旦給湯栓を閉じて約5秒間待ち再び給湯栓を開いてください。
- 給湯栓を極端に絞りますと、バーナが消火し、水に変わることがあります。
(この器具は水量が、2.5ℓ/分以下で給湯できません。)

●排気ガスが白い

- 冬期(外気温が低いとき)には、排気ガス中の水分が小さな水滴に変わるために排気トップから、白い煙が出ることがあります。これは人のく息が白くなるのと同じ現象ですので、何ら心配はありません。



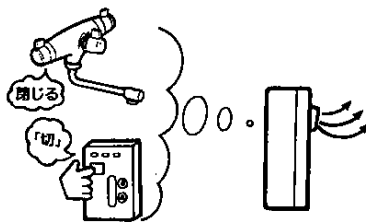
●お湯が白い

- 高温設定したときには、水の中の空気が分離して気泡となり、お湯が白くなることがあります。空気ですので何ら心配はありません。



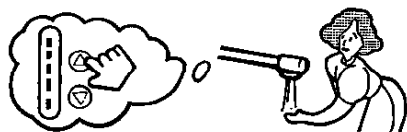
●送風機(ファン)が止まらない

- 給湯栓を閉じるか、あるいはメインコントローラの運転スイッチを「切」にしても送風機がしばらく(約1分間)まわっていますが異常ではありません。



●熱いお湯が出ない

- 冬期水温が低いときなど、温度調節ランプを「高」の位置に操作されても熱い湯がでないことがあります。そのような時には、給湯栓を少し絞ってお使いください。



故障かな?と思ったら



故障かな?と思われたらただちに使用を中止し、一度つぎのことをお調べください。

こんなとき お調べくださいのこと	処置方法							販売店または大阪ガス支社 おさま	
	給湯栓を開けても湯が出ない	使用中に水になる	使用中に湯温が極端に変動する	お湯を止めても消火しない	運転ランプが点灯しない 運転スイッチを入れても	燃焼ランプが点滅する	高温の湯が出ない または沸きがおそい ふろが沸かない		
電源プラグがはずれている	<input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>			プラグをコンセントに差し込む	<input type="checkbox"/>
ガス元栓の開き不十分	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ガス元栓を全開にする	<input type="checkbox"/>
ガス配管内に空気が残っている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	点火操作をくりかえす	<input type="checkbox"/>
給水元栓の開き不十分	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					給湯栓をいったん開けてから給水元栓を全開にする	<input type="checkbox"/>
水圧が適切でない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					点検を依頼する	<input type="checkbox"/>
水フィルターのおつまり	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					詰まりを除去する	<input type="checkbox"/>
断水している	<input type="checkbox"/>							使用をいったん中止する	<input type="checkbox"/>
バーナ炎口つまり 給気口つまり・ノズルつまり	<input type="checkbox"/>					<input type="checkbox"/>		点検を依頼する	<input type="checkbox"/>
熱交換器の目づまり			<input type="checkbox"/>					点検を依頼する	<input type="checkbox"/>
給湯栓の開き不足	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					給湯栓を全開にする	<input type="checkbox"/>
凍結している	<input type="checkbox"/>							解凍するまで使用を中止する	<input type="checkbox"/>
安全装置が作動	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>		点検を依頼する	<input type="checkbox"/>
電気部品の故障	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	点検を依頼する	<input type="checkbox"/>
停電している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	再通電するまで待つ	<input type="checkbox"/>

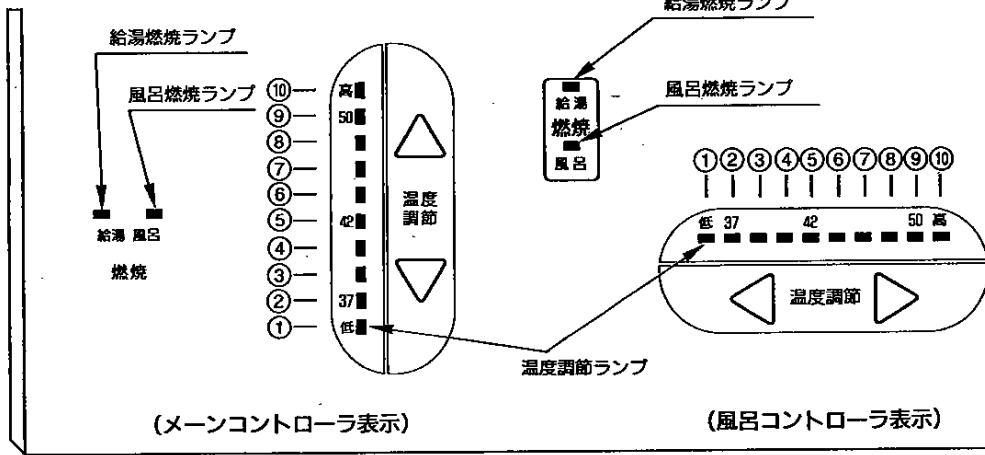
処置方法や原因のわからないときは、お買い求めの販売店または大阪ガス支社へご連絡ください。

▼故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったら

- 器具に不具合が生じた場合、メインコントローラおよび風呂コントローラの給湯燃烧ランプ、風呂燃烧ランプ、温度調節ランプの点滅により不具合の原因を知らせる異常報知(O Kモニター)機能がついていますのでメンテナンスのスピード化に役立ててください。

1 メインコントローラ・風呂コントローラの給湯・風呂燃烧ランプ、温度調節ランプの確認



2 異常原因と処置方法

(2つ以上の処置方法がある項目については、いずれか1つの処置を行ってください。)

給湯 ランプ点滅	風呂 ランプ点滅	温度調節 ランプ点滅	主な異常内容	処置方法
○	—	①	給湯バーナの点火不良	□・□
—	○	①	風呂バーナの点火不良	□
○	—	②	給湯バーナの途中失火	□・□
—	○	②	風呂バーナの途中失火	□
○	○	③	ハイリミットSW、又は温度ヒューズ作動	□・□
○	—	⑤	給湯サーミスタ異常	□・□
—	○	⑤	風呂サーミスタ異常	□
○	○	⑥	給湯ファン回転数異常	□・□
○	○	⑦	風圧スイッチ異常	□・□
○	○	⑧	制御部品の故障	□・□
○	—	⑨	給湯温度の異常過熱(95℃以上)	□・□
—	○	⑨	風呂温度の異常過熱(55℃以上)	□
○	○	⑩	2心通信異常	△
○	—	①と⑩	浴そう排水栓異常	□・□
○	○	②と⑩	ガス種切替スイッチMINモード	□・□

故障かな?と思ったら

3 処置

- A 電源プラグをコンセントから抜いて再び入れる
- B メーンコントローラ又は風呂コントローラの運転スイッチを切り再び入れる
- C 給湯栓を閉め再び開く

おねがい

- 処置後、点滅が止まれば正常です。
- 処置後、再運転を行っても再び点滅する時は、左の表でも確認してみてください。
- それでも直らない時は電源スイッチを「切」にし、ガス元栓を閉じて、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。

●安全装置の種類とその働き

- ① 立消え安全装置……………万一使用中にバーナの炎が消えたときは、この安全装置が働いて自動的にガスを止めます。
- ② 空だき安全装置……………温水機器や風呂釜などが空だきした場合、異常温度上昇を感知して機器が損傷する以前に自動的にガス通路を閉ざす安全装置。
- ③ 過熱防止装置……………使用中器具本体内の温度が異常に高くなったときは、この安全装置が働いて自動的にガスを止めます。
- ④ 過昇温安全装置……………熱交換器の温度が異常に高くなったときに働いて自動的に消火します。
- ⑤ 漏電安全装置……………この器具は、万一漏電した場合に漏電安全装置が働いて使用できなくなります。この場合、電源コードのプラグを一度抜き差ししてからご使用下さい。再度同じ現象が起きたときは、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社へご連絡下さい。
- ⑥ 過圧防止安全装置……………器具の使用停止直後に熱交換器の余熱により、熱交換器内の圧力が高くなり過圧逃し弁が作動して水がポタポタ出ることがありますが、器具の故障ではありません。この様な場合には床面をぬらしますので不都合が生じるときには、過圧逃し弁の排水処理が必要です。お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。
- ⑦ 凍結予防装置……………19・20ページの「凍結予防のしかた」の項をごらんください。

仕様

商品の呼び		31-087			
型式の呼び		YM2113R			
種類	設置方式	屋外設置型			
	給湯方式	先止め式			
点火方式		電子イグナイターによるダイレクト点火			
水圧	使用水圧	1.0~10 kg/cm ²			
	最低作動水圧	給湯 0.1 kg/cm ² お湯はり 0.2 kg/cm ²			
最低作動流量		2.5 ℓ/分			
外形寸法		高さ 850 mm×幅 550 mm×奥行 188 mm			
重量(本体)		31 kg			
接続	給水	R 1/2			
	給湯	R 1/2			
	ガス	R 1/2			
	連絡水管	45 mmφ×ピッチ 100 mm			
電気関係	電源	AC 100 V (60 Hz)			
	消費電力	134 W (凍結予防ヒータ 96 W)			
	電源コードの長さ	2.5 m			
安全装置		空だき安全装置、立消え安全装置、過圧防止安全装置、凍結予防装置(凍結予防ヒータ、水抜きせん)、漏電安全装置、過熱防止装置			
使用ガスグループ	1時間当りのガス消費量 (最大消費量) (kcal/h)			出湯能力(能力大) (ℓ/分)	
	給湯風呂併用	給湯側	風呂側	上昇温度	
都市ガス 13A	39,000	30,000	10,000	25℃	40℃
LPガス	3.33	2.5	0.83	16	10

◎本仕様は改良のためお知らせせずに変更することもあります。

◎出湯能力は計算値です。

◎ガス：JISに規定する標準ガス・標準圧力のとき。

アフターサービス

サービスのお申し込み

- サービス(点検・修理)を依頼される前に

「故障かな?と思ったら」(23~26ページ)の項を見て、もう一度ご確認ください。それでも不具合がある場合は、ご自分で修理なさらないで買い求めの販売店、もしくは大阪ガス支社にご連絡ください。

- ご連絡の際には次のことをお知らせください。

1. 品名……………(セントラル給湯機能付き)ガス風呂釜(連絡水管タイプ)
2. 大阪ガス商品コード……器具の前面右下に貼付してあります。

例

(N)31-087

大阪ガス株式会社 **06**

3. 現象……………できるだけ詳しく

この器具には、不具合が生じた時、メインコントローラで異常報知するOKモニター機能がついています。お手数ですが異常報知したとき、メインコントローラの点滅回数を、お知らせください。(早期修理対応するうえでたいへん役立ちます)

4. 道順……………できるだけ詳しく

転居されるとき

- ガスの種類の異なる地域へ転居される場合

ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認の上、買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。

保証・補修について

- 保証期間中は…

保証書に記載のように、器具の故障について修理いたします。

保証書を紛失されますと、保証期間中であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

- 保証期間経過後の故障修理について

買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

この製品の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は、製造打切後10年間です。

大阪ガスのお問い合わせ先

大阪支社 大阪市西区千代崎3-2-95 電話大阪06(586)3200 〒550
南部支社 堺市住吉橋町2-2-19 電話堺0722(38)1131 〒590
北部支社 高槻市藤の里町39-6 電話高槻0726(71)0361 〒569
東部支社 東大阪市稲葉2-3-17 電話河内0729(62)1131 〒578
兵庫支社 神戸市中央区東川崎町1-8-2 電話神戸078(360)3100 〒650
京都支社 京都市中京区烏丸御池梅屋町358 電話京都075(231)8151 〒604
奈良支社 奈良市学園北2-4-1 電話奈良0742(44)1111 〒631
和歌山支社 和歌山市本町1-5 電話和歌山0734(31)2481 〒640
兵庫西支社 姫路市神屋町4-8 電話姫路0792(85)2221 〒670
豊岡支社 豊岡市三坂町6-57 電話豊岡0796(23)2221 〒668
湖南支社 草津市追分町字荒堀680-1 電話草津0775(62)5311 〒525
彦根支社 彦根市大東町12-11 電話彦根0749(22)3131 〒522
(長浜営業所) 長浜市南呉服町3-4 電話長浜0749(62)7171 〒526
本社・ガスビル サービスセンター 大阪市中央区平野町4-1-2 電話大阪06(202)2221 〒541

大阪ガス株式会社

おねがい

ガスくさいときは、ガス元せんを閉め、窓を全開にしてから(火気に注意して)もよりの大阪ガス支社にご連絡ください。